



# 竹松ものがたり

やさしく かしく たくましく

令和6年6月14日  
大村市立竹松小学校  
発行 石司 貴弘

## 「みんなのために動く」とは、こういうこと…

子どもたちの楽しそうな声が響きます。生き生きとしたその表情から、学び(遊び)に没頭している様子が感じられ、見ている方も自然に笑みがこぼれます。真剣に、そして楽しみながら「水泳・水遊び」「水の事故から身を守る術」を体感している様子です。

この学びの場を整えるために高学年児童の縁の下での活躍があったことをお伝えします。



一年間水をためていたプールの中は、泥やコケでとても汚れています。水で流しただけでは取れない汚れです。デッキブラシで力を入れて磨きます。排水口付近の狭いところや汚れのひどいところは、小さいタワシで丁寧に汚れを取ります。床面はぬるぬると滑りやすく、いやな匂いもします。また、プールの周辺には砂が舞い込んでおり、ところどころに雑草が伸び放題になっている状況でした。

そこで活躍したのがリーダー6年生の子どもたちです。仕事をしている時の表情が実に素晴らしい。やらされる仕事ではなく、役割を自覚して、むしろ楽しみながら磨いています。6年担任の声かけ(促し・励まし・称讃)も的確であり、それに応える子どもたちもまた見事です。やり遂げた後の満足そうな表情、さわやかな汗が美しく輝いて見えました。

### ◇6年生の声

ぬるぬるして気持ち悪かったけど、みんなで頑張った。下級生が安全に水遊びの学習ができるので、やったかいがあると思います。自分たちも楽しめます。

作業後の感想には胸をうたれます。この経験は社会に出てから大きく役立つものだと思います。子どもたちの頑張りには心からの拍手を贈ります。

みんなのために動いてくれてありがとう!